

貯蓄をするなら、銀行口座が安全で確実

毎月の収入から、いくらかのお金を手元に置いておくのも、貯蓄といえるかもしれませんが。しかし、手元に現金があったら、つい使ってしまうこともあるでしょうし、もしも盗難や火事に遭った場合、大切なお金を失うことにもなりかねません。

そのため、安全に貯蓄をするには、銀行口座に預けておくのが確実な方法です。個人が利用する銀行口座には、おもに普通預金と定期預金の2つがあります。

おサイフ代わりに

普通預金

普通預金は、入金や引出しが自由にできるのが、最大の特徴です。気軽に利用できる反面、金利は低めに抑えられています。



安全確実に増やす

定期預金

定期預金は3か月や6か月、1年、2年、3年、5年などの預け入れ期間を選び、満期(預け入れ期間終了)まで解約しないことを前提に預ける預金のことです。